

岩手県立水産高等学校共同実習船「りあす丸」塗装及び維持修繕工事設計書

岩手県立宮古水産高等学校

維持修繕の内容等		金額	備考
<b>船体部</b>			
〔船体上下架〕			
1	船体入出渠及び滞渠一式		
小計			
〔塗装工事〕			
1	船底外板、船側外板水洗い		
2	船底船側外板、発錆部サンダー掛け及び錆止め 船底外板（78㎡）、船側外板（45㎡）として S/Pタッチアップ×1回 A/Cタッチアップ×1回 A/Fタッチアップ×1回 使用塗料 エピコンジンクリッチプライマーB-2 20kg×1缶 バンノー1500RZ 20kg×5缶 シーグランプリ1000 20kg×3缶 アクリ800 白 18kg×2缶 エポキシ用シンナーA 16L×3缶 塩ゴムアクリ用シンナーA 16L×3缶 ※喫水マーク他書換え（半年仕様とする） ※各バウスラスター格子、シーチェスト格子開放・塗装後復旧（清掃含む） ※ガードリング取外し取付 ※足場架設・撤去及び高所作業車使用		
3	甲板被覆養生、作業終了後清掃 ※通路部分のみ		
小計			
船体部合計			
<b>機関部</b>			
交換部品は指定品以外全てドック支給とする。 船底船外、配管工事、開放機器のパッキン類は全て新替えとする。 配管修理には漏水、漏油対策を十分にとること。 主機関、補機関等NOXに関連した機器部品の交換は、部品表にして提出のこと。			
1	高温冷却清水抜き取り、入れ替え及び防錆剤投入 (ポリクリンI-175 15L ドック支給)、回航時冷却水入れる		
2	低温冷却清水抜き取り、入れ替え及び防錆剤投入 (ポリクリンI-175 15L ドック支給)、回航時冷却水入れる		
3	ビルジ処理及び処理証明書発給（英文）機関室船底ビルジ約3トン 廃油スラッジタンク約3トン		
4	機関室排風機 1台 通風ファン ハンドル固着 開放整備（モーター除く）		
機関部合計			
合計			